

## 役場の機構

昭和49年6月1日

町長 椎名彰

| 派遣職員              |                          | 議会事務局   | 農業委員会事務局   | 収入役室                        | 食肉センター  | 建設課             | 産業課        | ○商工業○観光事業に関すること<br>○農地○農政○農林業制度金融<br>○農業改良普及等に関すること |                                 |  |   |
|-------------------|--------------------------|---|--|-----------------------------|---|-----------------|------------|---|---------------------------------|--|---|
| 町團事務組合            | 八匝水道企業団                  |   |  |                             | 平山宰史  | 向後健一郎           | 花沢平        |   |                                 |  |   |
| 東総地区広域市<br>町團事務組合 | 八匝水道企業団<br>斎藤幸雄・越川岳・向後徳子 | 八匝教育委員会<br>（事務）坂田才一・椎名民治・内山三津・田中昭<br>（公民館）深田隆明・稗田千鶴・大木栄・近藤友二<br>（用務員）花沢静子・加瀬勇・鈴木よし子・大木美佐・小林スミ<br>（給食婦）伊藤はる・岡口キタ・斎藤重子・斎藤ひろ子・勝田なか・三輪芳子<br>伊藤里子・伊藤幸枝・平山芳江・小川栄子・大木のぶ子・向後好子・石井和子<br>斎藤てう・本橋二三枝 | 和泉一郎<br>（事務）坂田才一・椎名民治・内山三津・田中昭<br>（公民館）深田隆明・稗田千鶴・大木栄・近藤友二<br>（用務員）花沢静子・加瀬勇・鈴木よし子・大木美佐・小林スミ<br>（給食婦）伊藤はる・岡口キタ・斎藤重子・斎藤ひろ子・勝田なか・三輪芳子<br>伊藤里子・伊藤幸枝・平山芳江・小川栄子・大木のぶ子・向後好子・石井和子<br>斎藤てう・本橋二三枝 | 局長 郡司豊・伊藤久子<br>係長 斎藤俊一・山崎英子 | 実川幸子・片岡あさ・鈴木定二<br>川島巖・山崎靖・小川節夫<br>渡辺梅吉・大木喜逸・鈴木昭<br>伊橋美男・鈴木武 | 島田典子<br>君山勇・伊予節 | 敬山崎<br>武鈴木 | 向後秋夫・佐久間康治・磯部富雄<br>小林清繁・鈴木正一                        | ○食肉センター関係の事務全般<br>○現金出納○物品出納○印紙 | ○工事請負入札及び契約○町営住宅の入居及び管理○町道路線の認定廃止等に関すること<br>○土木建築工事の施行に関すること | ○農業近代化・土地改良・畜産等に関すること<br>○農地○農政○農林業制度金融<br>○農業改良普及等に関すること |
|                   |                          |   |  |                             |   |                 |            |   |                                 |  |   |



〔物ごいをする南ベトナムの子供たち(左側が伊藤さん)〕

空港へ到着、タラップを降れば日本の秋を思わせるような風が私たちのほほをなで、日本に近いことを知らせます。町に出れば高層ビルが建ち並び看板にも見なれた漢字と日本人観光客もぐんと多く、日本にいるような錯覚を感じる。しかし二階建てのバスと市内電車、世界中から集まる観光客、世界中の商品は香港特有でした。

その美しい町も貧と富の差が励しいのも香港だろうか。高級別荘や高級自動車をもつ者とは、対象に、難民アパートや水上生活者の差は私たちには計り知ることは出

解散後、私はバスにゆられて走る高速道路の中で、東南アジア五カ国よりいかに日本があらゆる面で豊であり、発達していくすればいい国か、日本の地を踏んであらたに考えさせられました。

来ません。また、小舟に乗り、物ごいする子供たちの姿は、日本では考えられない光景でした。私は十二日間の旅を無事終り、日本へ向け出発。飛行機は東京湾を通過、眼下に羽田空港の灯り、機は静かに着陸。タラップを降れば數十機の大型機。私たちが見て来た空港にはない、数十倍の数です。

ごいする子供たちの姿は、日本では考えられない光景でした。私は十二日間の旅を無事終り、日本へ向け出発。飛行機は東京湾を通過、眼下に羽田空港の灯り、機は静かに着陸。タラップを降れば數十機の大型機。私たちが見て来た空港にはない、数十倍の数です。